

# 資源循環の優等生「ダンボール」でレガシーを！！

## 大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」プログラム

### /共創チャレンジに参画

越境プロジェクト「ダンボールが創る未来」の一員として、ダンボールで資源循環社会の実現に貢献します

日本一サステナブルなダンボール会社を目指す洛西紙工株式会社（所在地：京都市西京区）は、2025年日本国際博覧会（以下、大阪・関西万博）の「TEAM EXPO 2025」プログラムにおける共創チャレンジ【資源循環の優等生「ダンボール」でレガシーを！！】の一員として登録されましたのでお知らせいたします。



大阪・関西万博共創プログラム「TEAM EXPO2025」



越境プロジェクト「ダンボールが創る未来」の立ち上げ

### 資源循環の優等生「ダンボール」でサステナブルなイベント運営

2025年大阪・関西万博会場や万博関連イベントにおいて、ダンボール製什器を使用してサステナブルなイベント運営をサポートします。

具体的には、イベント会場における椅子や机、パネル・ポスター、オブジェなどを95%以上のリサイクル率を誇る資源循環の優等生「ダンボール」を原料として製造・使用することで、サーキュラーエコノミーの実現に寄与するイベント運営が可能となります。

一般的なプラスチックやスチール、ベニヤ材で作られるイベント什器と比較し、運送コストや製造時CO2排出量削減、解体後100%資源化可能なダンボール什器は、イベント運営の前後工程（製造・流通・使用・廃棄まで）をトータルでサステナブル化させることができます。

洛西紙工株式会社の最新デジタルカッティングマシンにて、空間に合わせてフルオーダーメイドし、地球と人に優しい新たなプロダクトを創造します。

#### ※サーキュラーエコノミーについて

サーキュラーエコノミーとは「循環型経済」を意味します。経済活動においてモノやサービスを生み出す段階から、再利用を前提に設計するとともに、できる限り新たな資源の投入量や消費量を抑え、その価値を最大限に生かす循環型のしくみを表します。3Rが廃棄物を排出することが前提になっているのに対し、サーキュラーエコノミーは「そもそも廃棄物と汚染を発生させない」ことを前提にした考えです。

### 越境プロジェクト「ダンボールが創る未来」への賛同者を募集します！！

洛西紙工株式会社が参画する越境プロジェクト「ダンボールが創る未来」は、サーキュラーエコノミー・資源循環型社会の実現を目指し、ダンボール素材の新たな用途を開拓・提案することで、2030年SDGs達成、2050年カーボンニュートラル達成に貢献していきます。さらに、本プロジェクトに携わるメンバーが組織や業界、セクターを越えて協業することで、未来の新しい働き方や関係性を提案します。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

洛西紙工株式会社. 取締役：小田智英 TEL：075-391-8862 MAIL：oda@rakusaishikou.co.jp

デザイナー、クリエイター、イベント運営会社、同業ダンボール会社、芸術大学・デザイン専門学校など、サステナブルなイベント運営を実現させたいと思っている人はどなたでもご参加いただける共創チャレンジです。

少しでもご関心いただけました方は、是非お問い合わせください！！

【洛西紙工株式会社が参画する共創チャレンジの詳細】

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/1059>

「TEAM EXPO 2025」プログラムは、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、多様な参加者が主体となり、理想としたい未来社会を共創していく公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が推進するプログラムです。

## 会社情報

社 名：洛西紙工株式会社

本社所在地：京都府京都市西京区松尾木ノ曾町 40

代表取締役：小田 幹夫

事業内容：段ボールケースの製造販売、各種梱包資材販売

設 立：昭和 35 年（1960 年）

担 当 者：取締役 小田智英（おだ ともひで）

H P：https://rakusaishikou.com/



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

洛西紙工株式会社. 取締役：小田智英 TEL：075-391-8862 MAIL：oda@rakusaishikou.co.jp